

## 論文掲載公開料 (APC) 支援の実施について

(2026 年度 募集要項)

本学は、オープンアクセスポリシーを制定し、本学において生産された研究成果を広く学内外を問わず公開することにより、学術研究のさらなる発展に寄与すること、またその成果を社会に還元すること、地域および国際社会の持続的発展に貢献することを目指しています。

また、「学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針」(統合イノベーション戦略推進会議;2024 年 2 月 16 日)を受け、文部科学省等の関係府省が学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた具体的方策を推進しています。

このような背景を踏まえ、オープンアクセスの推進を目的とした論文掲載公開料 (APC; Article Processing Charges) の支援を、下記の通り、実施します。要件を満たす論文を投稿する予定がある場合は、本支援を利用して論文をオープンアクセスにすることをご検討ください。

### 1. 論文掲載公開料 (APC) 支援の内容

下記の要件(論文に関する要件、申請者に関する要件、その他の要件)をすべて満足する論文のオープンアクセス化に対して、論文掲載公開料 (APC) の全額を支援します。

#### ● 論文に関する要件

- 1) オープンアクセス誌への論文掲載、あるいはハイブリッド誌に掲載される論文のオープンアクセス化であること。
- 2) Publication type が、「Article」または「Review」であること。
- 3) 本学専任教員(任期付教員等を含む)\*1)(以下「本学専任教員」とする。)が、「筆頭著者」または「責任著者」であること。ただし、本学専任教員が指導する博士後期課程学生(一貫制博士課程の場合は、3 年次以上)が「筆頭著者」かつ「責任著者」の場合に限り、本学専任教員が「共著者」でも支援の対象とする。
- 4) Scopus に掲載されている論文誌であり、かつ分野別のジャーナル指標(CiteScore)が TOP10%であること(※最新の CiteScore percentile で判別)。
- 5) 掲載が確定していること(査読中や将来投稿予定の論文に対して、本支援を予約することはできません)。

## ● 申請者に関する要件

- 6) 論文に関する要件3)に記載の本学専任教員からの申請のみ受け付けます。
- 7) 申請者が同一年度に本支援を受けていないこと(複数回の支援は受けられません)。  
ただし、申請者が指導する博士後期課程学生(一貫制博士課程の場合は、3 年次以上)が「筆頭著者」の場合は、「筆頭著者」毎に 1 回／年度の追加支援を受けることができます(同一の「筆頭著者」に対して同一年度に複数回の支援は受けられません)。  
※具体的な例は、「(資料2)論文掲載公開料(APC)支援(Q&A 集)」の Q2-1 をご覧ください。

## ● その他の要件

- 8) 原則、本学の「法人カード」にて決済すること。各年度の 2 月末までの決済を当該年度の支援対象とします(3 月決済分は、次年度の支援となりますのでご注意ください)。  
※事務処理の効率化のため、「法人カード」以外の決済処理は受け付けません。なお、APC が高額で、法人カードの「利用限度額」を超える可能性がある場合は、限度額の増枠について部課管理者(学部事務室等)にご相談ください。  
※Wiley 社との Wiley Open Access Account (WOAA) 契約に基づく論文掲載公開料(APC)の割引を受ける場合は、本学の「法人カード」による決済ではなく、WOAA 契約の「オープンアクセス出版手続きガイド」を参照の上、所定の手続きを行ってください。  
(参考ページ:「オープンアクセスの推進(同志社大学 研究産官学連携)」  
[https://rd.doshisha.ac.jp/rd/inside/oa/oa\\_support.html](https://rd.doshisha.ac.jp/rd/inside/oa/oa_support.html))
- 9) 後述する「オープンアクセス推進に関連する資料・コンテンツ」を確認すること
- 10) 申請時に「オープンアクセス推進に係るアンケート」に回答すること

\*1)本学専任教員(任期付教員等を含む)は、専任教員、任期付教員、特定任用研究員、特別任用助教(有期研究員)、特別任用助手(有期研究員)、外国人留学生助手(有期)、チェアプロフェッサー、特別研究員、特別客員教授のいずれかとします。

## 2. 申請方法

支援を受ける本学専任教員が、下記申請フォームから申請してください。この申請フォームで上記 10)の「オープンアクセス推進に係るアンケート」に回答いただきます。なお、申請完了しただけでは、APC 支援の実施は確定しておりません。事務局からの「支援決定通知」(メール送信)をお待ちください。

### 【論文掲載公開料(APC)支援申請フォーム】

<https://forms.office.com/r/P6aMPdE92n>

※2026 年度分の申請は 2026 年 3 月 1 日より受付開始します。

※本支援の対象になる論文は、研究開発推進機構が実施する「研究成果の国際広報支援」の対象となります(国際広報支援を受けるための要件を満足しています)。上記申請 form にて、「国際研究広報支援」に対する希望確認をさせていただきますので、是非、あわせてご活用ください。

【研究成果の国際広報支援の説明ページ】

[https://rd.doshisha.ac.jp/rd/inside/research/international\\_publicity.html](https://rd.doshisha.ac.jp/rd/inside/research/international_publicity.html)

### 3.オープンサイエンス推進に関する資料・コンテンツ

本支援は、オープンサイエンスに関する情報・状況を理解いただくことも目的の一つとしています。本支援の申請に当たり、以下の資料・動画等をご確認ください。(既にご確認いただいている場合は、繰り返しご確認いただく必要はございません)

- 1) 同志社大学オープンアクセスポリシーおよび解説

[https://rd.doshisha.ac.jp/rd/inside/oa/oa\\_policy.html](https://rd.doshisha.ac.jp/rd/inside/oa/oa_policy.html)

- 2) オープンアクセス推進セミナー「オープンアクセス(OA)の光と闇～OA の全体像・粗悪雑誌の見分け方・プレプリントの戦略的な活用～」(2024 年 11 月 26 日開催)

[https://rd.doshisha.ac.jp/rd/inside/oa/oa\\_support.html](https://rd.doshisha.ac.jp/rd/inside/oa/oa_support.html)

- 3) オープンアクセスの推進に関わる補足説明資料

[https://doshishaacjp-my.sharepoint.com/:b:/g/personal/jt-ura\\_mail\\_doshisha\\_ac\\_jp/IQCqd6eePGmdTJ7QNxIIMFVXAeZl7Twj3KAM7nDJP52mhzk?e=qWXIAG](https://doshishaacjp-my.sharepoint.com/:b:/g/personal/jt-ura_mail_doshisha_ac_jp/IQCqd6eePGmdTJ7QNxIIMFVXAeZl7Twj3KAM7nDJP52mhzk?e=qWXIAG)

### 4. 留意事項

過去の実績を踏まえ、十分な予算を確保していますが、想定以上の申請があった場合には、申請を受けられない場合があります。予算の状況については、下記、問合せ先までご確認ください。

2027 年度以降も APC 支援の継続を予定しておりますが、本施策を通じて収集する「オープンアクセス推進に係るアンケート」等を参考として、次年度以降の支援内容や要件を変更する可能性があります。

### 5. 本件問合せ先

研究開発推進機構 研究企画課

Tel : 0774-65-8256

e-mail: [ji-knkak@mail.doshisha.ac.jp](mailto:ji-knkak@mail.doshisha.ac.jp)